

樹木の成長を手助け

トラストの森で下草刈り

7/17

老
白

なにより注意してほし
い」など指導を受けな
がら、長き約一畝の木が
まき使った作業した。



大がままでの下草刈り作業に汗を流した参加者

UO環境トラストは今年、助成を受けた初の単独による植樹活動で、ウヨ川中流部と早山人工林の再生活動の一環として、ウヨ川石山のトラストの森で、春先に植樹した苗木の周囲で、大がまき使った下草刈り作業をした。

ウヨ川石山のトラストは今年、助成を受けた初の単独による植樹活動で、ウヨ川中流部と早山人工林の再生活動の一環として、ウヨ川石山のトラストの森で、春先に植樹した苗木の周囲で、大がまき使った下草刈り作業をした。

として、ウヨ川石山に隣接して採取したミナチツヤイタダキ、カキ、ハルニシなど百四十本を植えた。作業には町内外から二十人が参加。下草刈り作業の前に、同法人専務理事の濱田満林業指導員が「樹木の成長を促すため

に下草刈りは重要」と説明。植樹後の手入れが、森の再生に重要な役割を果たすことにも理解を深めた。作業は、植樹帯での樹木の成長を阻害するミミザサの刈り取りが中心。専門家から「木を傷つけ

2019年7月17日

吉川民報